

2017.2.12 北九州切手のつどい2017

記念講演「カタログから見つける一番切手」 資料

谷之口 勇

1. カタログは切手を集めるための相棒

一番切手に限った話ではありませんが、切手を国別で集める場合でも図案別で集める場合でも、集めた切手について細かく知る必要が出てくるはずです。

ネットで参照すれば、各国郵政のホームページや「郵趣」の世界切手ニュース、切手商の販売リストから調べることはある程度可能ではあるかもしれません。

体系的にかつ完璧に採録してされているのは、世界中の切手を網羅した切手カタログ。外国切手を集めるためには、欠かせない道具になります。日本では出版されていないので、英語（スコット、スタンレー・ギボンズ）やドイツ語（ミッヘル）、フランス語（イベール）での記載に。

最もメジャーなカタログ「スコットカタログ」は、新品で購入すると7～8万円程度の予算が必要になります。数年落ちの中古品であれば、切手商や古書店などで在庫があると手頃な価格で購入できるかもしれません（運次第です）。

●デジタルデータで提供しているカタログの現状

出版物は紙媒体から電子書籍に移行しつつありますが、切手カタログもその波が押し寄せています。デジタルデータで提供している切手カタログの代表例を挙げておきます。

カタログ名	URL	備考
スコット	http://www.scottonline.com/	電子書籍で提供（有料）
ミッヘル	http://www.briefmarken.de/michelshop/de/online-kataloge	電子書籍、USBメモリ、月刊購読制を用意（有料）
スタンペディア	http://www.stampedia.net/ja	Webサイト上での閲覧。一部の国のみ公開（無料）

2. 一番切手の定義と収集範囲

●厳密には最初に発行された切手

「一番切手」を厳密に定義すると、切手を発行する組織で最初に発行された切手の事を示します。切手カタログでは余程の事情が無い限りカタログの整理番号に1番を付けます。カタログでは発行されたセットの額面順に採録しているため、1番の番号が割り振られた最低額面の切手が必ずしも最初とは限らないので、カタログ上の発行日を確認する必要があります。

1850年代に切手の発行を開始し、現在も同じ組織名で発行している例：



コスタリカ。1856年発行。

切手発行以前の1839年に独立。それ以降も独立状態が継続。

この一番切手は20年近くに渡り使用された。

スコットカタログでは「COSTA RICA」のページで採録。



インド。1854年発行。

一番切手の発行した当時は、イギリスの植民地。1947年の独立後も、組織の名称は変わらず（領土の一部はパキスタンとして分離）。

植民地時代も独立後もスコットカタログでは「INDIA」のページで採録。

●切手発行組織の名称や組織形態の変更時は？

また、切手を発行する組織の名称や政権、政治体制の変更に伴って、切手に表記される国名が変わる事があります。

組織名が変わった場合、カタログ上での採録するページが変わる事があります。必ずしも変わる事はありませんので、歴史的な流れを把握しつつカタログを確認する必要があります。

組織名が変わった場合の例：コンゴ（旧ザイール、ベルギー領コンゴ）

<p>1886年～1960年2月 BELGIAN CONGO 【ベルギー領コンゴ】で掲載</p>	<p>1960年8月～1971年10月 CONGO DEMOCRATIC REPUBLIC 【コンゴ民主共和国】で掲載</p>	<p>1971年12月以降 ZAIRE【ザイール】で掲載</p>
<p> 国名表記の変化 ETAT IND. DU CONGO (1886～) (コンゴ自由国) ※ベルギー国王の私有地になっていた時期。</p> <p> →CONGO BELGE(1908～) (ベルギー領コンゴ) ※ベルギー領として統治された時期。</p>	<p> 国名表記の変化 CONGO →REPUBLIQUE DU CONGO (1961～) →REPUBLIQUE DEMOCRATIQUE DU CONGO (1964～) ※カタログ番号はベルギー領コンゴから引き継ぎ。</p>	<p> 国名表記の変化 REPUBLIQUE DU ZAIRE →ZAIRE(1977～)</p> <p> →REPUBLIQUE DEMOCRATIQUE DU CONGO (1998.8～) ※カタログ番号はコンゴ民主共和国から引き継ぎ。</p>

国名変更を伴う場合、以前の組織で使用されていた切手に新しい組織名を加刷する事も数多く見受けられます。国名表記変更後の「一番切手」は、最初から新しい国名が印刷された最初の切手と同じ時期に加刷された切手も発行されていたれば、正刷切手と加刷切手が混貼りされたカバーも一緒に収集しておく面白みが増すでしょう（なかなか巡り会えません）。

●切手の発行が途切れた場合

切手を発行する組織の事情で、独自の切手の発行が終了する事は数多く見受けられます。切手の発行を終了する事情としては、以下の理由が代表的な理由になります。

・他国が占領。 ・郵政事業の組織変更で切手の使用が終了。 ・占領状態が終了（占領地）。一度切手の発行が終了した場合でも、切手の発行を復活する事もあります。

切手の発行が復活した例 1：バルト三国



●エストニアは 1918 年 5 月 7 日独立、11 月 2 日一番切手を発行。第二次世界大戦中の 1940 年にソビエト連邦の占領下になった時点で独自の切手の発行が中断。ソ連独立直前の 1991 年 10 月 1 日に再び独自の切手を発行。スコットカタログの番号が 200 番から採録。



●リトアニアは 1918 年に独立。1940 年にソビエト連邦の占領下になった時点で独自の切手の発行が中断。紹介している切手は、1940 年発行のソビエト連邦占領直前の最後の切手(左)と、ソビエト連邦占領後に加刷された切手(右)。1991 年 10 月 7 日に再び独自の切手を発行。

切手の発行が復活した例 2：ポルトガル領アゾレス、マデイラ



両地域とも、1868 年から切手を発行したが、1930 年にポルトガル本国の切手を使用する事になり、発行が中断。1980 年から再び独自の切手を発行。再開時の一番切手は、1868 年発行の一番切手を描いたもの。スコットカタログ上では、1868 年からは”AZORES”と”MADEIRA”で独自に採録していたが、1980 年からは”PORUTUGAL”の地方切手として採録。

●カタログは最後まで見逃さない

メインナンバーの後に、スコットカタログの場合は航空切手をはじめとした特定用途の切手を掲載されています。地方切手や在外局や占領地などで切手を発行された場合、特定用途の切手の後（最後になることが多い）掲載をしているため、一番切手の収集では見逃しません。

例：フランス在外局



他国の領土に置かれていた、列強の出先機関の郵便局を「在外局」と呼ばれる。左から在中国局、モンツ（蒙自：現在の中国四川省南部の都市）、クレタ（エーゲ海にある現在のギリシア領）。

2. 切手カタログの採録基準は、編集する側の都合

私たちの住んでいる日本とその関連地域で発行された切手は、「さくらカタログ」をはじめとする日本で発行されたカタログと、海外で発行されたカタログとでは採録の方針が異なります。

「さくらカタログ」をはじめとする公益財団法人日本郵趣協会 (JPS) 発行のカタログと、「スコットカタログ」とで、日本関連地域の採録状況を表にしてまとめてみました。

JPS 発行のカタログ	スコットカタログ
竜切手 (1871 年発行)	“JAPAN”のページの最初に掲載。
菊切手・支那加刷と朝鮮加刷 (1900 年発行)	“JAPAN”のページの在外局として掲載。 支那加刷は”Office in China”、 朝鮮加刷は”Office in Korea”。
台湾地方切手 (1945 年発行)	“JAPAN”のページの地方切手として掲載。 ”TAIWAN(Formosa)”の地名。
満州国	“MANCHUKUO”として掲載。 一般の M から始まる組織として。
琉球	“RYUKYU ISLANDS”で掲載。 アメリカ関連地域としての取り扱い。
中国占領地	“REPUBLIC OF CHINA (中華民国)”で 日本占領地として地域毎に掲載。
南方占領地 (ビルマ、ジャワ、海軍民政府、スマトラ、 マライ、北ボルネオ、フィリピン、香港)	被占領国のページで被占領地として採録。 ビルマ…”BURMA” (昔の国名のままで掲載) 香港…”HONG KONG” マライ…”MALAYA” (イギリス自治領時代) 藩王国ごとに掲載もあり。 ジャワ、スマトラ、海軍民政府… “NETHERLAND INDIES” (オランダ領インドネシア) 正刷のみ掲載。 北ボルネオ…”NORTH BORNEO” フィリピン…”PHILIPPINES”
英連邦占領軍切手(B.C.O.F)	AUSTRALIA の軍事切手として掲載

切手カタログでの国の扱いは、出版社の編集方針と発行する国の施策によって変わる事があります。「スコットカタログ」の場合、出版社が存在しているアメリカを中心にした編集方針になる事を受け止める必要があり、他のカタログも同様の事が言えます。

余談ですが、「スコットカタログ」は「さくらカタログ」とは違い普通切手も記念切手も同じ項目で採録し発行順毎の掲載を行っているため、新たな発見ができるかもしれません。

改めて切手カタログを参照することで新たな発見をして、皆さんの収集を深めてみてはいかがでしょうか？

※本文中の切手の図版は見栄え優先で切手毎に縮尺は異なります。あしからずご了承ください。